

令和  
6年度

# COMPASS 発達支援センター坂出

## 事業所における自己評価総括表(公表)

○事業所名	COMPASS 発達支援センター坂出
○保護者評価実施期間	令和6年9月10日～令和6年9月30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 13名 (回答者数) 12名
○従業者評価実施期間	令和6年9月1日～令和6年9月30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 6名 (回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	令和6年10月16日

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職員配置については、資格要件・実務経験・職員数ともに手厚く、支援が大変充実しております。	さまざまな資格を持つ職員や経験者が在籍しており、ミーティングでは多様な視点から意見が出されることで、互いに知識を深め、それを療育に活かしております。	現在、男性職員が不在のため、支援のさらなる充実を図るべく、スタッフ配置の検討を進めております。
2	虐待防止・身体拘束防止・感染症対策委員会を設置し、研修や訓練を実施しております。また、火災・地震・風水害・不審者対応を想定した避難訓練を年度初めに計画・実施しております。	事業所内にはマニュアルや対策を掲示し、保護者様にもお伝えしております。さまざまな場面を想定しながら訓練を実施しており、建物内の防災訓練にも参加させていただいております。	引き続き、契約時や訓練実施時には「子どもカレンダー」等を活用して保護者様にお知らせし、安心していただけるよう努めてまいります。
3	個別支援計画および専門的支援実施計画に基づき、各児童に合わせた療育内容に取り組んでおります。	個別療育や小集団療育の内容が職員間で共有できるよう、記録やミーティングを通じた情報共有を行っております。	アセスメントの周知と強化に取り組むとともに、支援の質をさらに高めるため、定期的に研修を実施しております。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	父母の会の活動支援や保護者会の開催、保護者様同士が交流できる機会は現時点では設けられておりません。	保護者様の中には交流を希望される方とそうでない方がおられるため、個別の家庭連携を通じて、情報共有・ご相談・助言を行っております。	今後、家族支援の一環として、交流の機会や開所の在り方について検討してまいります。
2	地域との交流や、放課後児童クラブ・児童館・地域の他の児童との活動の機会は現状ございません。	今後は、地域交流および諸機関との連携を検討してまいります。	地域の秋祭りには参加しておりますが、各ご家庭で放課後児童クラブ等をご利用されている状況や、保護者様のご希望の違いもあるため、交流の機会が限られているのが現状です。
3	現在、女性職員は在籍しておりますが、男性職員は不在となっております。	地域の雇用状況や募集職種の特性もあり、男性職員からの求人応募が少ない状況が続いております。	男性職員の求人応募は少ない状況ですが、支援のさらなる充実を図るため、今後も男性職員の雇用を積極的に検討してまいります。